

測色研究会

Special Interest Group on Colorimetry(IGC)

<http://color-science.jp/colorimetry/labnews/>

主査 西省吾 (大阪電気通信大学)

学術と実務を両立させ、測色技術の未来を切り拓く研究会。

測色研究会は、日本色彩学会（学術委員会傘下）および日本色材協会の共同研究会として、色彩測定に関連する分野の研究促進と公共の利益への貢献を目的に活動しています。本研究会では、測色に関する基礎研究から機器の開発・応用まで、幅広くかつ具体的な研究領域を対象としています。また、研究発表会や講演会などを通じて、学術的研究と実務的応用の双方を推進しています。

対象分野には、物理測色、視感測色、デジタルアーカイブ、マルチバンド／分光イメージング、肌色測定、表色系、色差、色票、混色・調色、CCM（コンピュータカラーマッチング）、質感計測・評価などが含まれます。これらの分野において、測色技術の基礎から応用に至るまで、幅広い研究活動が展開されています。

2024年度の主な活動としては、まず、11月30日に開催された「令和6年度 秋の研究会大会 合同研究発表会」に参画しました。当研究会からは2件の発表

があり、活発な議論が行われました。また、3月には定例の研究発表会を開催し、4件の研究発表と特別講演が行われました。特別講演では、長野大学／ノルウェー科学技術大学の富永昌治先生に「カメラによる反射物体と蛍光物体の測色と応用」をテーマとしてご講演いただき、蛍光物体のみならず、長年にわたり取り組まれてきた反射物体に対するカメラ計測技術や、その解析・再現手法についてご紹介いただきました。

2025年度も、「秋の研究会大会 合同研究発表会」への参画や、年度末の研究発表会開催を予定しております。多くの皆様のご参加とご発表をお待ちしております。

<連絡先>

〒243-0198 神奈川県厚木市森の里若宮 3-1

NTT コミュニケーション科学基礎研究所内

日本色彩学会 測色研究会 事務局担当 土田 勝

Tel : 046-240-3572

e-mail: masaru.tsuchida@ntt.com

白色度研究会

Special Interest Group on Whiteness

<http://color-science.jp/brightness/labnews/>

主査 井澤尚子 (東京家政学院大学)

<e-mail> isawa@san.kasei-gakuin.ac.jp

白を手がかりに色彩に関わる不思議や興味を広く探っていきましょう！

◆白色度研究会

白色度研究会は、2003（平成 15）年に発足した「白色度研究委員会」を前身として、現在まで研究会活動を続けています。現在の「白色度研究会」に名称変更したのは2008（平成 20）年です。白色度研究会は、日本色彩学会学術委員会傘下の研究会として、白色度に関わる分野の研究を促進し、研究成果を社会へ還元することを目的に活動しています。

現在の研究会の構成を次にお知らせします。

主査：井澤尚子

幹事：片山一郎、鈴木健一

監事：側垣博明

顧問：小町谷朝生、内田洋子

会員：18名

研究会としては小規模ですが本研究会の活動は、白色度からのアプローチや、色彩学の多岐にわたる分野における「白」を考える内容の講演会、講習会、

勉強会、見学会、研究発表会、シンポジウムなどの企画と運営、さらに共同研究、共同実験、共同調査等の共同事業も含みます。

◆これからの白色度研究会

近年は、本学会や関連学会での研究成果発表が主な活動となっています。その他の主だった活動のなかった本研究会ですが、今後は白色度だけにこだわらず、広く色彩に関わるテーマを扱った講演会の企画や研究発表等も募集していきます。また、他の研究会とのコラボ企画等も視野に入れ、社会現状に即した開催方法を駆使し、学会会員や一般のみなさんも参加しやすい活動を目指します。広く研究会の活動に興味を持っていただくことが、学会の発展にもつながると思え、これからも少人数の良さを活かして活動の幅を広げていきたいと考えています。

研究会への入会は随時受け付けています。